

## 令和3年度 西区公募型オンラインモデル事業「心の握手でつながるプロジェクト」

## 採 択 事 業 概 要

	団体等名称	事業名	事業概要
1	株式会社 人財計画	コミュニケーション ツール使いこなし講 座	<p>西区の自治会や地域の班長などに対して、LINE や BAND などの団体向けコミュニケーションツールの活用方法や使い方などを指導する講座を開催するとともに、自治会内でのサポートも行う。</p> <p>自治会活動が高齢化しており、どんなコミュニケーションになるのか想像できない人が多いと感じる。回覧板などではなくオンラインツールでの連絡も今後は活用していくと地域の心のつながりを密にすることができる。</p>
2	東小針 自治会	地域の茶の間 「スマホで SNS 活用 名人になろう」	<p>より充実した生活関連の情報入手や SNS 他、社会活動ではインターネットの各種の活用が望ましく、地域の支え合いのしくみづくり等も情報の提供・入手・連絡などその例外ではない。</p> <p>スマホ講座を開き、SNS の使い方の他、自治会で開設しているフェイスブックや LINE、Twitter 等の参加を促すことで、住民同士の意味疎通を図り、自治会内の情報共有ができるスキルを持ち SNS 活用名人を目指す。</p>
3	青山新町 第一自治会	自治会の情報をホーム ページ+eメール で伝達を電子化	<p>自治会でホームページを持ち、地域の情報と市や区からのお知らせも掲載する。自治会事務局宛にメールを出せるページや掲示板も設け、意見を反映させやすくし、事務局と住民の連携・協力体制を強化。</p> <p>住民の方には所有する端末を使ってホームページを閲覧できるようになるまでの講習会を開催し住民の IT 慣れを促進。</p>
4	新潟医療福 祉カレッジ 社会福祉科	お茶の間オンライン	<p>高齢者が感じているスマホへの苦手意識を払拭し、高齢者がスマホを使って生活を快適にするために、学生が高齢者とコミュニケーションをとりながらスマホの使い方講座を実施する。</p> <p>参加者は目標達成ごとにポイントを獲得し、ポイントが貯まったら教える側にも回り、参加者同士で教え合うことができる状況を創り出す。</p>
5	新潟大学 Aホーム	うちのつながりプロ ジェクト	<p>大学南が丘・内野で暮らす有志「南心会」と新潟大学ダブルホーム「Aホーム」とが共同で実施。</p> <p>支えあいの仕組みを作るにあたり、大学南が丘に暮らす人たちが日常の中に楽しみを持ち、いきいき過ごすことができる環境づくりを目指すために、「Aホームだより」の作成も行いながら、多世代交流を目的としたオンラインのイベントを企画・実行する。</p> <p>さらに、高校生とも交流を行うことで、新しい視点も入れながら取り組みを広げていく。</p>